

貸借対照表

(平成27年3月31現在)

(単位：千円)

勘定科目	金額	勘定科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	390,456	流動負債	184,028
現金及び預金	913	買掛金	75,471
売掛金	172,516	未払金	28,549
商品及び製品	36,227	未払費用	10,449
仕掛品	41,220	未払法人税等	30,654
関係会社貸付金	120,462	未払消費税等	11,458
繰延税金資産	16,752	預り金	3,252
未収入金	91	製品保証引当金	12,057
立替金	1,928	賞与引当金	12,134
仮払金	342	固定負債	1,450
		退職給付引当金	1,450
固定資産	3,706	負債合計	185,478
有形固定資産	3,108	(純資産の部)	
機械及び装置	422	株主資本	208,684
工具・器具・備品	2,685	資本金	50,000
投資その他の資産	597	資本剰余金	52,087
繰延税金資産	512	その他資本剰余金	52,087
差入保証金	85	利益剰余金	106,596
		利益準備金	12,500
		その他利益剰余金	94,096
		繰越利益剰余金	94,096
		純資産合計	208,684
資産合計	394,162	負債及び純資産合計	394,162

I. 重要な会計方針

1. 資産の評価基準及び評価方法

(1) たな卸資産

① 製品及び仕掛品：総平均法による原価法

(貸借対照表価額は収益性の低下による簿価切下げの方法により算定)

② 商品：移動平均法による原価法

(貸借対照表価額は収益性の低下による簿価切下げの方法により算定)

2. 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産

定率法を採用しております。

3. 引当金の計上基準

(1) 貸倒引当金

売上債権等の貸倒損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。

(2) 賞与引当金

従業員に対して支給する賞与の支出に充てるため、支給見込額に基づき計上しております。

(3) 製品保証引当金

保証期間内に発生する無償修理に対する支出に備えるため、無償修理費の見積額を計上しております。

(4) 退職給付引当金

準社員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務に基づき計上しております。

4. その他計算書類作成のための重要な事項

(1) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税抜方式によっております。

(2) 連結納税制度の適用

連結納税制度を適用しております。

Ⅱ.株主資本等変動計算書に関する注記

(1) 株式の状況

当事業年度の末日における発行済株式の総数 1,000 株